



水稻の育苗準備にあたっての注意点

昔から「苗半作」と言われ、水稻苗の良し悪しが、良好な生育や収量に大きく影響するとされています。生育が揃い、田植後の活着が良好で、病害虫に侵されていない**良苗づくり**を目指しましょう。

なお、**令和 6 年産水稻種子**は、令和7年2月6日付け第3220号の営農News(3220.pdf)でお知らせしたとおり登熟期(出穂期から成熟期)の高温のため、「**例年より休眠がやや深い傾向にある**」ので**休眠打破に十分注意**してください。

1 資材などの準備

育苗ハウスの清掃や補修が済んでいるか、種子、培土、育苗箱(ケミクロンGやイチバンで消毒)、保温資材(太陽シート等)、バケツや桶が揃っているか確認しておく他、催芽器や播種機など動作の確認や調整もおこなしましょう。

2 種子消毒と浸種

水稻種子は毎年更新するのが基本です。



1)JA等から購入した**薬剤吹付種子**は、殺菌剤(対象病害:ばか苗病、いもち病、ごま葉枯病、もみ枯細菌病、苗立枯細菌病、褐条病)と殺虫剤(対象害虫:イネシンガレセンチュウ)が吹付け処理されていますので、そのまま浸種作業に入ります。

浸 種 *	催 芽	播 種
この期間、水温は10～15℃とし、水温積算温度(水温×日数)で100～135℃(水温10℃の場合で10～13日間)を目安にします。今年は浸種日数を1日以上長くしましょう。 ・「コシヒカリ」、「ふくまるSL」、「あさひの夢」:120℃(水温10℃で12日間または15℃で8日間)、 ・「にじのきらめき」:120～135℃ ・その他の品種(飼料用品種を除く):100℃が目安です	28～30℃で15～20時間加温し、ハト胸程度にする	1箱当り、催芽粉で170～230g(乾粉で140～180g)を目安にします

* 種子消毒の後に連続して浸種を行う場合は、種子消毒の時間が浸種時間に含まれる。

2)未消毒種子の場合は、塩水選(うるち品種は比重1.13)で粳を選別し、次のいずれかで種子消毒を行います。

- ① 温湯消毒:「うるち品種」は、種子を60℃に保った温湯に10分間浸漬処理し、処理後は水中で速やかに冷却します。なお、割れ粳が多い場合は、温湯消毒により発芽率の低下する危険性がありますので、避けてください。
- ② 生物農薬:(エコホープD)、タフブロックなどは、使用方法、使用時期などで適用病害が異なる場合があります。使用方法、注意点などを十分確認して、適切に処理します。
※なお、温湯消毒や微生物農薬での種子消毒は、それぞれの**単独処理では効果が劣る場合があるため**、これらを組み合わせた処理で効果を安定させます。
- ③ 化学農薬:下記の薬剤の規定量液の中で種粳(袋)をゆすって薬液を均一に付着させます。長時間浸漬では、処理中に数回攪拌します。防除効果を安定させるため、水温は10～15℃に保ち、処理後は水洗せず、浸種作業に入ります。

薬剤名	対象病害虫	分類
スターナ水和剤	褐条病、苗立枯細菌病、もみ枯細菌病	31
テクリードCフロアブル	いもち病、褐条病、ごま葉枯病、苗立枯細菌病、ばか苗病、もみ枯細菌病、苗立枯病(トリコデルマ菌、リゾーパス菌)	3、M01
モミガードC・DF	いもち病、褐条病、ごま葉枯病、苗立枯細菌病、ばか苗病、もみ枯細菌病、苗立枯病(トリコデルマ菌、リゾーパス菌、フザリウム菌)	3、12、M01
ヨネポン	いもち病、褐条病、ごま葉枯病、苗立枯細菌病、ばか苗病、もみ枯細菌病	M01
スミチオン乳剤	イネシンガレセンチュウ	1B

表及び4 育苗培土の項の農薬登録:令和7年3月10日現在を記載

3 種子の催芽

28～30℃で15～20時間加温し、出芽を揃えるため必ずハト胸状態にします。

この処理中に30℃を超える高温になると、もみ枯細菌病などの病害発生を助長しますので、十分気をつけて温度の適正管理に努めて下さい。なお、ハウス内や良く日のあたる場所で管理すると、昼間に予想以上の高温になる場合がありますので、この場合も十分な注意が必要です。

4 育苗培土

JAの水稲用培土(いばらき培土、苗みどり、JA水稲培土など)を使用しましょう

育苗培土



苗立枯病
対策を実施

播種前に

ナエファイン粉剤[F:U17]や
タチガレエースM粉剤[F:32と4]などを
土壌混和する。

また
は

播種時などに

ナエファインフロアブル[F:U17]、
タチガレエースM液剤[F:32と4]、
ダコレート水和剤[F:1とM05]などを
土壌灌注する。

なお、各薬剤の対象病害や使用時期などはそれぞれ異なりますので、必ず登録内容を確認してください。

■ 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

■ 営農 News は JA 全農いばらきホームページでもご覧になれます。

農機営農支援部 営農支援課 電話:029-291-1012 FAX:029-291-1040